

対象学年					
幼稚園・保育園	小学校			中学校	一般
年長	低学年	中学年	高学年		

## テントでの宿泊



### プログラムの概要

テントを設営して、テント生活をする。テントで一夜を過ごし、自然の空気を吸い、自然の音を聞き、自然のにおいをかぐ。街の中の生活では味わえない体験をすることができるすばらしい活動です。

きまりを守る気持ちや、グループの仲間との友情、協力する心を育てることもめざしましょう。

所要時間：2時間程度

## 銀河の里キゴ山

## 1. 活動のねらい

- ・キャンプ生活の基礎的技能を身につけるとともに創意工夫する能力や技術を身につける。
- ・集団生活により，規律・友情・協力・感謝の心を育てる。
- ・自然を愛し，自然に親しみ，大切にすることを育てる。

## 2. 活動場所

- ・銀河の里キゴ山の敷地内（日本海広場の芝生）

## 3. 準備するもの

- ・テント道具一式、グラウンドシート、毛布、ランタンなど

## 4. 活動の手順

### (1) 事前学習（銀河の里に来る前の学習）

- ・いっしょにテント内で宿泊するグループ編成（協力的な関係を事前に作っておく。）

### (2) 実際の活動

#### 《テントの設営》 1 日目

全員集合・・・テント設営方法の説明、設営場所の指示、役割分担  
→テント、グラウンドシート、毛布、ランタン等の受け渡し指示  
→活動開始

- ① グラウンドシートを地面に敷く。（地面からの湿気防止）
- ② その上にインナーテントを広げる。出入り口や寝る方向を決める。
- ③ 2本の主なポールをセットする。ベルトでとめる。
- ④ フライシートをかける。
- ⑤ 前室部分のポールをセットする。
- ⑥ フライシートとインナーテントを接続する。
- ⑦ ペグを打つ。

#### 《テント内での宿泊生活》

仲良く、協力して、有意義なテント生活が送れるようにする。宿泊でのきまりを守って生活するように伝える。

#### 《テントの撤収》 2 日目

全員集合・・・テントの撤収方法の説明、役割分担、テントバッグや備品の返却場所等の指示→活動開始

- ① フライシートをひっくり返して、乾かす。（湿気は、かびや色あせの原因）
- ② インナーテントはペグをはずして、ひっくり返す。（テントの内部の乾かしとゴミ出し。）
- ③ テントやフライシートは空気を抜きながら折りたたむ。
- ④ ポールを真ん中から、半分→半分→半分・・・というふうに折りたたむ。  
（※不要な力をかけなくても、ポールははずれることを伝える。）

## 5. 活動のまとめ

- ・思い出のテント生活、宿泊となるようにしたい。
- ・ほかのグループの人のことを考えて、走ったり騒いだりせず、飲食や就寝時間などのきまりを守り、行動させたい。

## 6. 活動上の留意点

- ・安全に気をつけて行うことを伝える。
- ・テント内での火気の使用は禁止とする。
- ・夜間歩行は、足元に十分気をつける。
- ・夜間、外燈・トイレなどの電源は、必要な範囲でつける。
- ・フライシートが濡れていると、破れる原因となるので、必ず乾かす。
- ・ポールは曲げないように、大切に扱う。
- ・ポールの中に入っているゴムが伸びないように均等に真ん中から折りたたんでいく。
- ・設営や撤収は時間の余裕を見て行う。あわてるとテントの破れや破損の原因となる。
- ・指導者は、常にかたづけしたバッグを点検する。
- ・ペグを地面に落として、そのまま、残さない。
- ・テントの設営・撤収はグループ全員で協力して行うようにする。